

講義名	企業論特別講義（物流）		
科目区分	特別研究		
担当教員	森 隆行		
開講期・曜日・時限	前期 水曜日 3時限		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	33021

主題と概要

本講義では、様々な業界・企業で活躍しておられる実務家を特別講師として招聘し、経済・経営活動についての現状分析、基本的な考え方、将来展望等に関するご講義をいただく。
 直接に実社会で活躍される方々と接することにより、勉学の進化を図るとともに、社会人となるための基礎知識や考え方を学ぶ。
 また、「講義を聞き、考え、自分なりにまとめる」という体験を通して、社会における学びの方法を知ることを目指す。

到達目標

業界や企業の現状、今後の課題や将来展望、ビジネス社会における心構えなど、実社会・ビジネスの動きや考え方について、実感を持って理解できる。
 実社会・ビジネスの世界において、社会人に何が求められているのかを認識できる。
 社会における学びのあり方や姿勢・方法を知る。

提出課題

講義日の2日後16:00までに事後レポートを提出すること（提出期日厳守）。
 レポートの提出を以って出席とする。（但し、レポートの内容が粗悪なもの、また所定の様式以外で提出されたものは出席としてとめない）

評価の基準

授業への参加度・貢献度（出席、毎回の講義後に作成するレポートの内容、講義での質疑への参加）、受講態度等を総合的に勘案して評価する。
 次の者は単位を認めない。
 ・4回以上欠席した者。
 ・私語、居眠り等、受講態度の悪い者。
 ・レポート内容が粗悪なもの。

履修にあたっての注意・助言他

履修対象は、全学部3年次生以上である。
 特別講師や日程は、掲示板で発表するので常に注意すること。（講義は原則として水曜日3限、ただし講師の都合で土曜の3限になる場合もある）。
 社会人となるにふさわしい態度と心構えで受講すること。遅刻（時限開始後の入室）は認めない。また、私語、居眠り、不要な入室は、もちろん厳禁である。
 以上も含めて、講義の進め方や受講ルールあるいは評価方法に関する詳細の説明・確認を初回の授業に行うので、受講者は初回の授業から必ず出席すること（初回講義の出席の有無に関わらず、初回講義に確認・決定した約束事項は全体の約束事項として適用する）。
 講義にあたっては、講師に対する質問を考えて臨むこと。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

適宜、配布及び紹介する。

授業計画

第1回：イントロダクション（受講の心構え、授業内容、ルールの説明と設定、講義予定企業名・日程）
 第2回～14回：特別講師による講義（詳細は後期履修登録前に掲示する講師一覧を参照すること）
 第15回：特別講義のまとめ

予習・復習

基本的に毎回実務者による授業である。したがって、授業の前に講義担当者の企業について下調べをする（約1時間）。講義終了後のレポート作成を復習とかねて行ってください（各1.5時間）。

備考